



広報

かなぎ

編集と発行

金木町企画室

青森県北津軽郡金木町
大字金木字朝日山323
電話 ☎ 2111 内線240

鯉のぼりに負けない くらい元気一杯



1994
5

No.337

喜良市小学校
生徒の皆さん

金木町

老人保健福祉計画策定

.....平成6年度を始期とし、平成11年度を.....

.....目標とする6ヵ年計画.....

計画の背景

わが国の65歳以上の人口割合は、今後急速に進み2020年（平成32年）には国民の4人に1人が65歳以上であると予測され、さらに核家族化・小家族化の進展、女性の社会進出による介護力の低下などの変化に対応するために社会福祉の新展開が必要とされる。



これを踏まえ国では、平成元年12月に「高齢者保健福祉推進十ヵ年戦略」（ゴールドプラン）を策定し、地方公共団体においても介護を要する老人の介護サービスのニーズに適合したサービス提供体制の整備を計画的に取り組んでいく必要があるとされています。



こうして、高齢者が健康で生きがいを持ち、安心して生活できる社会づくりを目指し、町では平成4年度から「金木町老人福祉計画」の作成を開始。

平成4年9月には、65歳以上の老人を対象としたニーズ調査を実施し、問題点を把握しながら集計結果を計画に反映。また、保健、福祉各関係機関から構成された計画作成委員会で、様々な検討を重ねてきた。



そして、平成6年3月7日老人保健福祉計画の策定となった。

◎計画事業の三本柱

デイサービス事業

寝たきりの老人を送迎用バスでデイサービスセンター等に来て頂き入浴サービス、給食サービスを提供します。

ショートステイ事業

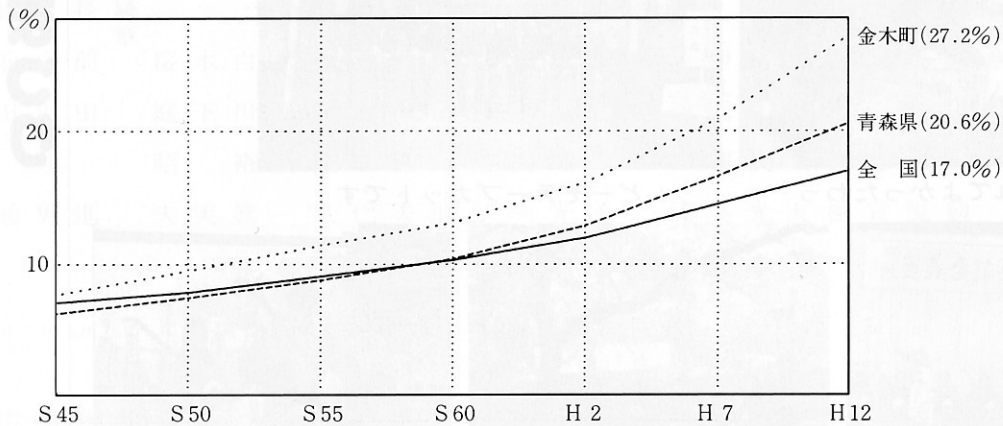
寝たきり老人等の高齢者を介護者に代って、特別養護老人ホーム等で短期間お預かりします。

ホームヘルプサービス事業

日常生活に支障のある高齢者のいる家庭にたいして介護・家事等のサービスを目的とします。

実施回数		実施施設		実施日数		派遣回数		ヘルパー数	
現在	ミニデイサービス 99回	(委託) 1カ所	現在	149回		現在	週1～2回	8人	
平成11年度	3,337回	1カ所	平成11年度	1,743回		平成11年度	週1～3回	14人	

〔65歳以上高齢化率の推移〕



昭和45年～平成2年までの5回の総務庁統計局「国勢調査」の総人口から、平成7、12年の人口を推計。
65歳以上の高齢化率は、国、県を金木町は大きく上回っている。

	昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年
全 国	7.1	7.9	9.1	10.3	12.0	14.5	17.0
青 森 県	6.3	7.5	8.8	10.4	12.9	16.6	20.6
金 木 町	7.7	9.5	11.4	13.1	16.1	20.9	27.2

県立芦野公園

おとちやもおかちやも

見にいっただがあく

さくらまつり

47万1千人の 観光客で賑わう

毎年恒例の金木さくらまつりが、四月二十九日から五月五日まで一週間にわたり芦野公園で開かれ、県内外からの家族連れや観光客で賑わいました。

芦野公園は、日本さくらの会により「全国桜の名所百選」にも選定されている西北五地方最大のさくらの名所。ソメイヨシノ、北海道松前町の八重桜など二千三百本がまつりに合わせたかのように満開となり、園内の至る所で職場のグループ、家族連れがお弁当を広げて金木町の春を満喫していました。

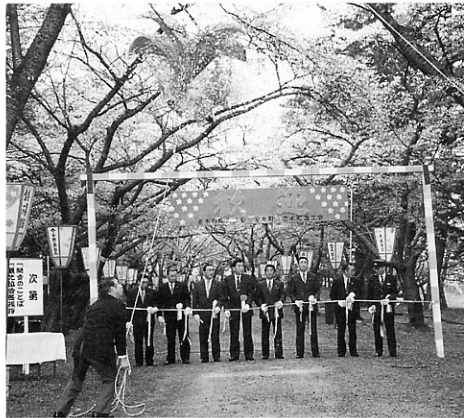
初日の二十九日は、小雨のパラつく中、町関係者五十人が公園内をパレード。つづいて、登仙岬入口では、開会式が行われ町観光協会長である田中町長が「桜を楽しみましょう」と挨拶、町長、来賓八人が花火を合図に一斉にテープカットし、開幕を祝いました。

自然をバックにした野外ステージでは、数々のイベントや大会がまつりを一層盛り上げました。

今年のさくらまつりが例年とちよつと違うのは、気候のせいなのか梅の花も同時期に咲いており、桜と、梅と一緒に楽しめると訪れた家族連れに好評でした。



今日は晴れてよかったわっ



どーぞテープカットです



お父さんお母さんに大人気



次はどちらへ？



参加者全員、真剣

消防団の

定期

観閲式

金木北部消防団連絡協議会（会長 其田輝夫）主催による定期連合観閲式が五月三日芦野グラウンドで行われ、金木町、中里町、市浦村、小泊村各消防団から、七百六十八人が参加しました。

式典では始めに、殉職消防職員、団員に対し黙とうをささげ、つづいて田中町長らが姿勢、服装や機械器具などの点検を行なった後、かわいい金木幼稚園の幼年消防クラブによる消防遊戯、嘉瀬婦人防火クラブによる消火訓練が披露されました。

この後、団員全員による見事な分列行進がおこなわれ芦野公園に来ていた花見客は足を止め消防団員の勇姿に大きな拍手と声援を送っていました。

この観閲式で行われた各表彰の受賞者は次のとおり。

（金木町分）



消火です！おみごと



緊張の一時

見事な分列行進に

花見客声援を送る

<p>△勤功章</p> <p>部長 桑田哲明</p> <p>副部長 中野兼治</p> <p>副分団長 小野正一</p> <p>副分団長 前田久一</p> <p>副分団長 吉田康進</p> <p>副分団長 津島康男</p> <p>副分団長 今喜代治</p>	<p>△優良消防分団</p> <p>金木町 第5分団</p> <p>△優良消防分団（現場功労）</p> <p>金木町 第6分団</p>	<p>△功労章</p> <p>副分団長 今喜代治</p> <p>副分団長 津島康男</p> <p>副分団長 吉田康進</p> <p>副分団長 小野正一</p> <p>副分団長 桑田哲明</p>	<p>△永年勤続功労章</p> <p>分団長 泉谷唯男</p> <p>副分団長 今喜代治</p> <p>副分団長 津島康男</p> <p>副分団長 吉田康進</p> <p>副分団長 小野正一</p> <p>副分団長 桑田哲明</p>	<p>◆日本消防協会会長表彰</p> <p>副分団長 今喜代治</p> <p>副分団長 津島康男</p> <p>副分団長 吉田康進</p> <p>副分団長 小野正一</p> <p>副分団長 桑田哲明</p>	<p>◆青森県消防協会会長表彰</p> <p>分団長 桑田哲明</p> <p>副分団長 中野兼治</p> <p>副分団長 小野正一</p> <p>副分団長 前田久一</p> <p>副分団長 吉田康進</p> <p>副分団長 津島康男</p> <p>副分団長 今喜代治</p>	<p>△二十年勤続章</p> <p>分団長 成田勉</p> <p>副分団長 須崎悠悦</p> <p>副分団長 木田忠宣</p> <p>副分団長 秋元秀樹</p> <p>副分団長 泉谷久友</p> <p>副分団長 今武光</p> <p>副分団長 伊丸岡輝英</p> <p>副分団長 米谷猛</p>	<p>△十五年勤続章</p> <p>分団長 秋元美</p> <p>副分団長 津島照光</p> <p>副分団長 加藤良一</p> <p>副分団長 阿部昌弘</p> <p>副分団長 沢田文則</p> <p>副分団長 白川哲夫</p> <p>副分団長 白川仁夫</p> <p>副分団長 白川佳世</p> <p>副分団長 秋元良一</p> <p>副分団長 白川裕真</p> <p>副分団長 木下裕真</p> <p>副分団長 桜庭昭夫</p> <p>副分団長 前田邦通</p>	<p>△十年勤続章</p> <p>班長 前田邦通</p> <p>班長 前田進</p> <p>班長 白川進</p> <p>班長 桜庭昭夫</p> <p>班長 木下裕真</p> <p>班長 白川裕真</p> <p>班長 秋元良一</p> <p>班長 白川裕真</p> <p>班長 白川佳世</p> <p>班長 秋元良一</p> <p>班長 白川裕真</p> <p>班長 白川裕真</p>	<p>◆金木北部消防団連絡協議会表彰</p> <p>班長 小山内正一</p> <p>班長 伊藤友章</p> <p>班長 外崎宏治</p> <p>班長 秋元毅</p> <p>班長 鳴海純</p> <p>班長 桜庭昭夫</p>	<p>◆青森県消防協会北五支部長表彰</p> <p>副分団長 古川政信</p> <p>副分団長 中谷晴雄</p> <p>副分団長 白川弘行</p> <p>副分団長 原田忍</p> <p>副分団長 平川久悦</p>	<p>◆西北五消防団連絡協議会表彰</p> <p>副分団長 毛内英雄</p> <p>副分団長 徳田重夫</p> <p>副分団長 吉崎孝雄</p>	<p>△二十年勤続章</p> <p>分団長 其田仲功</p> <p>副分団長 白川英憲</p> <p>副分団長 浅利文雄</p> <p>副分団長 三上茂</p> <p>副分団長 秋元毅</p> <p>副分団長 榎引優清</p>
---	---	--	--	---	---	---	---	---	---	--	--	---

清掃奉仕

金木町校外指導連絡協議会（会長 片田興）は、児童生徒の健全育成活動の一貫として金木町内の小・中・高校生による清掃活動を行いました。四月二十三日金木小学校百五人、金木中学校九十六人、金木高校八十人がさくらまつり開幕前に芦野公園を訪れる

花見客にきれいな公園で桜を見て頂きたいと、デレキとごみ袋を手に公園内を清掃しました。

また、金木老人クラブ連合会（会長 木村不二男）は四月二十五日、小雨の降る早朝にもかかわらず参加者五十人が班ごとに分かれ公園内をすみずみまできれいにしました。さらに、さくらまつり期間中

きれいなまち



朝早くごくろうさま(老人クラブ)

前日のごみを残さないようにと毎朝清掃活動をしてもらい見違えるほどきれいになりました。今だ変わらず減ることのないごみ。きれいな町でいられるのは、老人クラブ連合会をはじめとして定期的に清掃を行って下さる方のいることを忘れてたくないものです。



楽しくやらなきゃね(金木中)



けっこう拾えましたね(金木高)



私たちもガンバッてるよ(金木小)



芦野公園に設置されたT-2

除 幕 式

ジェット練習機

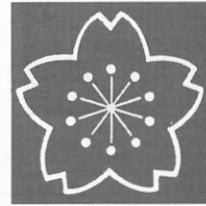
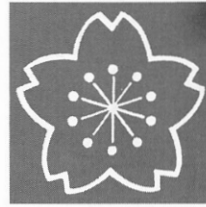
金木町が貸与を受けたT2型（超音速高等練習機）の除幕式が設置場所である芦野公園内B&Gプール東側で四月十七日に行われました。

式には、田中町長や町議会議員、自衛隊関係者ら七十四人が出席。小田桐喜吉町議会議長などによる除幕後、修祇の儀や玉ぐし奉てんなど神事が執り行われました。

天気の良い休日は、ジェット練習機の周りはカメラを持った家族連れやさくらまつりに訪れた観光客の絶好の撮影場所となり賑わいました。

機	体		
	乗員	2名	
	全長	17.85m	
	全幅	7.88m	
	全高	4.39m	
	重量	9.8t	

さくら



五ヶ年計画 終了

四月十七日、小雨の中五十人の参加者が集まり、芦野公園内に造成されている新しい動物広場に「南殿」や「天の川」等桜の苗木二十種類百二十本を植樹しました。

これは金木町さくらの会（会長 沢田実）で「日本さくら名所百選」に選ばれている芦野公園に、平成二年度から平成六年度までの五ヶ年計画で北海道の松前町の桜を植樹し続けているもので、五カ年



で五十三種類、約六百本が植えられました。

激励にかけつけた田中町長が「五ヶ年計画をきれいにし、頂きありがとうございます。くらの会の会員を募集し、芦野公園の桜のために活動していきたい」と抱負を述べました。

これからも皆さんの協力を願います。とあいさつ。

沢田会長が「今年で五ヶ年計画は終わりましたが、今後さくらの会の会員を募集し、芦野公園の桜のために活動していきたい」と抱負を述べました。

どっこらしょっと

この後参加者は、家から持参したスコップやバケツを手に丁寧な植樹。

来年から松前の清水猛さんは三十本程度の苗木を送り、枯れた桜の植え替えなどに協力してくださるそうです。

夢咲かせて



植樹する今県議(右)と田中町長

町と営林署が主催した桜の植樹祭が四月二十五日小田川ダムで行われました。

芦野公園に負けない桜の名所を目指し桜を植樹して今年で四年目をむかえました。

植樹に先立ち今誠康県議、尾崎金木営林署長が自然の大切さと呼び掛けました。この後、営林署職員による植樹実技指導が行われ、早速集まった90名が「ソメイヨシノ」の苗木百本を植樹。参加者は、自分が植えた苗木を忘れないようにと支え木に名前を書く人、布切れを結んでいく人それぞれ。

数年後の春、満開のさくらに会えそうです。

おらほの仲間つこ

金曜会



踊ることが大好きな金曜会のみなさん

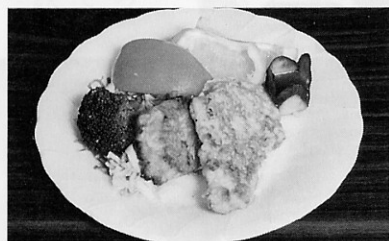
現在の会員は、元気のいいお母さん達三十二名。主な活動として、毎週金曜日、春、夏、秋までは、農作業の終わる午後7時から、冬は時間に余裕があるので午前10時から喜良市生活改善センターで日舞を練習しています。

当会は、主婦を中心とし昭和六十三年に金曜会（会長 今とし）として始められ、今年で七年目になります。

女性のくつろぎの パワー

何度かあしの園や青和園、内湯養護園の慰問に招かれ披露させて頂くまでになり、より一層やりがいが出てきました。拍手と一緒におひねりが飛んで来たりするので、そのおひねりで、手作りの笹餅、きび団子、赤飯などを次回訪問するときに差し入れていきます。最後に会員一同今後とも頑張りますのでよろしくお願ひします。

ほろしゅ・メニュー



●魚の衣焼き

食品 10種類 塩分 2.2g

材 料 (4人分)

白身魚	25gを12切
塩	小サジ1
こしょう、小麦粉	
小麦粉	大サジ2
卵	小1個
牛乳	大サジ1
衣	
スィートコーン (クリーム)	50g
ハム	30g
パセリみじん切り	10g
マーガリン	20g
(つけ合わせ)	
ブロッコリー	120g
トマト	1個
レモン	1/2個
(ソース)	

ケチャップ 大サジ1
ウスターソース 小サジ2

作り方

- ①衣は卵を溶きほぐし、牛乳、スィートコーンを加え、次に小麦粉をダマにならないように混ぜる。最後にみじん切りにしたハムとパセリを加え混ぜる。
- ②皮と骨を取った魚に塩・こしょうして、小麦粉を薄くまぶしはたいておく。
- ③フライパンを暖め、マーガリンを溶かし、魚に衣をつけて中火で裏表を焼く。
- ④皿の手前に魚、後に野菜・レモンを盛り、ソースを添えてできあがり。



食生活改善
推進員の
秋元かちえさん

今回は魚の嫌いなお子様にもおいしくいただける一品。皆さんもどうぞお試しください。

あなたの善意

ありがとうございました

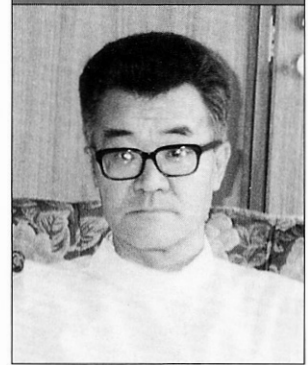
(敬称略)

- ▼齊藤淑人 (畑中)
1,000,000円
金木南中学校へ「学校教育の充実を図って下さい」と寄附して下さいました。
- ▼松島浩人 (寺町)
中央公民館「かなぎブライダル」へウェディングケーキ一式を寄附して下さいました。
- ▼KIRINビール青森支店
中央公民館「かなぎブライダル」へ冷蔵庫を寄附して下さいました。
- ▼嘉瀬老人クラブ
(支部長＝中村正徳)
嘉瀬小学校と金木南中学校へ雑巾を寄附して下さいました。
- ▼金木町「月光の夏」を見る会(会長＝沢田茂)
76,950円
社会福祉協議会へ「社会福祉に役立てて下さい」と寄附して下さいました。

金木病院カルテ 99

ラジオ電話相談から

院長 伊藤 恭雄



車のラジオで時折きく健康医療についての電話相談。聴いていますと相談にはふたつの場合があるようです。

ひとつは医師に受診する前の場合「……このような症状がありますか?」この場合の応答は判り易く「そのようでした

ら何々科の先生のところへ行かれたらどうでしょうか。」

「はい、判りました。」で済み

ます。私共医師の考えさせられるのが第二の場合。「以前から近所の病院に行っているのですが最近こんな症状も

来るのだろうか。わざわざ電話で見えない先生と話すより、日頃見なれた掛かりつけの先生と直接話す方が判り易いと思われ

るのだが、出来ないのだろうか。

病院に行っても医者や看護婦さんと話がよく出来ない原因はいろいろですが、主

なもの「医者に話すと怒られる、嫌な顔をされる。」「人が多くて話す時間がない。」というところでしょうか。十分に患者さんの話をきいて診察し、よく納得の出来る治療をするのが医療の基本です。医療に携わる者は全てこの基本は判っている筈なのですが、

ても納得のいく怒られ方というのがあるでしょうか。「時間がない。」これも事実です。患者さんと医者の会話を最低十分とすると一日に応対出来る患者さんの数は?少ない時間をお互いに理解し無駄なくやれるようにお互い心がけましょう。自戒をこめ

とに、かく前に述べたような不満があるのも事実なのであります。

自分の勉強にときいているこの番組、病気以外の事々々で、考えさせてくれるのです。病は気から、話す事により半分位は治る病気もあるようですから。

怒られた、と感じられたとしても

ふるさと発見



このクイズは金木町にちなんだ施設、名称、文化財などを再発見してもらおうと問題にしたものです。

Q・さくらまつり恒例行事で今年も4月29日に賽の河原で行われたこの大会の名前は何でしょう?



正解者の中から抽選で3名様に素敵な記念品を差し上げます。どんどん応募して下さい。

応募方法

ハガキに住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入のうえ

①クイズの答②今月号のよかった記事③つまらなかった記事④ご意見・ご感想を記入のうえ

〒037-02

金木町大字金木字朝日山323

金木町役場企画室

までご応募下さい。

応募の締切は6月2日当日消印有効。当選者の発表は6月号に掲載します。

4月号の答 希望の像

当選者は次の3名です。

喜良市 桑田 憂花 さん

金木 山中 なつみ さん

金木 小林 貴紀 さん

たくさんのご応募、貴重なご意見有難うございます。今回当選しなかった方もこれにめげずどしどしご応募ください。

♥かなぎ公民館

ブライダル情報

この度めでたく「かなぎ公民館ブライダル」
 (企画・進行事務局「金木町中央公民館」)
 によりカップルとなられた方々をご紹介します。

HAPPY



1994.4.29
 新郎 白川 満さん(金木)
 新婦 佐々木晴美さん(柏村)

Wedding

★ご結婚をご予定されている方は、お気軽に金木町中央公民館にご相談下さい。すべて事務局が手配いたします。
 (TEL 53-3581)

戸

籍

の

窓

4月届出分

算用子 一かま 真 (明宏) 金木
 津島 奈穂 (和伸) 金木
 原田 翔夢 (博) 金木
 秋元 祐美 (弘) 川倉
 下山 夏海 (隆寛) 金木
 小松 花帆 (力) 嘉瀬

おめでとう

はじめまして

なほちゃん
 奈穂 3月24日生まれ
 体重 3,630g
 金木 芦野町
 津島和伸さんの三女
 お姉ちゃんと仲良く、たくましく育てほしい。
 (母 日奈子より)

かずまちゃん
 真 3月23日生まれ
 体重 3,536g
 金木 芦野町
 算用子明宏さんの長男
 元気で素直な子に育てほしい。
 (母 明美より)



おしあわせに

長利 輔 (幾夫) 五所川原市
 古川美名子 (克平) 金木
 乳井 譲 (光武) 木造町
 白川千栄子 (照明) 金木
 山田 秀樹 (貞夫) 金木
 石戸谷星子 (万一) 金木
 吉崎 佳仁 (利春) 嘉瀬
 野村ゆう子 (良二) 金木
 三濁 譲 (福正) 川倉
 工藤 史子 (敞三) 青森
 今 昭広 (俊春) 喜良市
 荒井真理子 (健一) 金木
 新谷 聡 (今朝雄) 金木
 西村ひとみ (貞三) 中里町

おくやみ

中村 博彦 (洋子) 喜良市
 中村とし子 (盛) 青森市
 鳴海 正純 (正夫) 嘉瀬
 中村ますみ (正俊) 嘉瀬
 澤田 謙一 (誠一) 嘉瀬
 平山恵理子 (孝一) 五所川原市
 小田桐 隆 (忠男) 五所川原市
 原田 郁子 (春美) 嘉瀬

人口と世帯

	4月末現在	前年同月比
男	6,034人	△ 80人
女	6,665人	△ 73人
計	12,699人	△ 153人
世帯数	3,872	△ 1

津島 熊太郎 (79才) 金木
 佐藤 未作 (68才) 嘉瀬
 工藤 久行 (70才) 金木
 角田 昭良 (57才) 金木
 齊藤 則昭 (63才) 金木
 中谷 カヨ (93才) 川倉
 須藤 慶一 (77才) 金木
 工藤 峯太郎 (77才) 金木
 外崎 トキ (79才) 金木
 海 ゆき (80才) 嘉瀬

訂正とお詫び

広報かなぎ四月号の中
 で「ジェット戦闘機」は
 「ジェット練習機」の誤
 りでした。訂正してお詫
 び致します。